

令和7年度官民協働事業レビューにおける意見・評価

事業番号:8月29日(金)②

担当部局・担当課名:土木部道路課

事業名	道路管理費(道路パトロール業務・道路維持管理業務)	評価結果	一部改善
-----	---------------------------	------	------

事業レビューにおいて発言のあった主な意見

【委員の意見】

- ・市町村とメンテナンスを共同でやるなど面としての道路管理が必要ではないか。
- ・中小企業への分散発注は、コスト高になる面や、作業の質・スピードに差が出る可能性があるのではないか。
- ・コストは変わらないがスピード感が低下しているのだとしたら、民間委託した結果、同じお金で質が下がったと総括されるのではないか。
- ・実質的に8億円かかっている事業なのであれば、まず適正な予算額(8億円)として計上すべきではないか。
- ・AIやカメラなどの新技術を導入し、人の目や経験に頼らない予見的な補修計画を立てるべきではないか。
- ・県は市町村等との連携や、受注者側の広域での組織再編・体制強化による事業継続の仕組みを考えるため、リーダーシップを発揮すべきではないか。

【県民評価者の意見】

- ・自分が属する町内会では、ボランティア活動への参加や協力に前向きな意見が出ている。町内会でも道路パトロールや簡易な補修ができる部分もあるのではないか。
- ・LINEによる通報の仕組みを今回初めて知ったので今後利用したいと考えているが、あまり知られていないということであれば、これまでのPRが足らなかった面もあるのではないか。

県民評価者の評価シートによる評価			県民評価者総数	19	
評価区分	行政の関与不要	役割分担見直し	抜本的改善	一部改善	
	0	1	5	9	
【一部改善】 <ul style="list-style-type: none"> ・民間委託の再検討が必要。根本的に予算が不足しており、適正な予算額の計上や中長期的な予算の使い方の検討が必要。 ・技術革新に対するアンテナは張っておくべきであり、データ収集等に努めるべきではないか。 ・従来通りの事業者数ではなく、効率的に実施できる業者にまとめて発注するなどして県の負担を減らしていく方がよいのではないか。 					
県民評価者の主なコメント	【抜本的改善】 <ul style="list-style-type: none"> ・道路は重要なインフラであり優先的に保全すべき。精一杯対策をした上で、予算の執行が現在の状態なのであれば、予算は増やすべき。 【現行通り・拡充】 <ul style="list-style-type: none"> ・予算が不足している以上無理なくコストを削減できる方法を選ぶことに加え、必要な予算は増やすべきではないか。 【役割分担見直し】 <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民に任せるという方法もあるのではないか。 				

【参考】委員による評価			委員総数	4
評価区分	行政の関与不要	役割分担見直し	抜本的改善	一部改善
	0	0	2	2

事業名	道路管理費(道路パトロール業務・道路維持管理業務)	評価結果	一部改善
-----	---------------------------	------	------

【事業レビュー結果を受けた県の対応】

今後の 対応方針	一部改善	事業内容の見直し		
	○持続的・効率的に民間委託できるよう、①複数の道路維持管理業務を包括的に委託発注、②複数年で契約する、などの試行を行う ○市町村と連携した一体的な道路維持管理業務の試行を行う ○県公式X等を活用し、道路維持管理の状況を発信する			
令和8年度 当初予算 要求時 の対応	R8当初予算 (要求額)	522,190(千円)	R7当初予算	386,247(千円) 増額 135,943(千円)
	増減理由	道路維持修繕費を増額		

当初予算編成プロセスの見える化

令和 8 年 度 当 初 予 算	要求状況	要求額	522,190(千円)	前年度予算額	386,247(千円)
		事業の目的	道路施設の老朽化が進む中でも、安全・安心な道路ネットワークを確保するため維持管理するもの。		
		事業内容	①道路の異状を早期に発見するための定期的な道路パトロール ②道路を常時良好な状態に維持するための清掃、落下物の回収、路面の穴埋め等の緊急的な維持管理作業		
		積算内訳	①160,441千円、②361,749千円		
	予算編成過程における議論など		<u>本事業要求と併せ、道路事業全体で維持修繕に係る対応を議論</u> ・レビューにおける意見を踏まえ、市町村と連携した一体的な道路維持体制の試行など、必要な見直しを実施 ・既存施設の長寿命化の推進や将来世代との負担の均衡の観点から、維持修繕への重点化を検討		
	最終的な予算案	予算額	386,247(千円)		
		要求時点からの変更点	<u>この事業のほか、県単独道路維持修繕費135,943千円を併せて実施(合計522,190千円を確保)</u> <u>なお、令和8年度は道路改良事業等(道路の新增設等)を一旦15億円縮減し、令和8~11年度の4年間で集中的に、区画線や舗装補修などの道路維持修繕の強化(①令和8年度は5億円で区画線を重点整備、②令和9~11年度は10億円で道路舗装補修を強化)</u>		